

「きぼう」利用の週間予定表

2015年2月17日現在

月日	曜日	イベント内容		
2月16日	月	EARTH RIM (A-IMAP) ミッション	Plant Rotation 実験	[継続実施中] ○船内利用 ・「きぼう」船内の宇宙放射線計測(Area PADLES) ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)
2月17日	火	Dynamic Surf実験準備作業		
2月18日	水	・NanoRacks社製 衛星放出機構を使用した 超小型衛星放出準備作業		
2月19日	木		Plant Rotation 実験	○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション (SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視 (MAXI) ・4K極低温機械式冷凍機の 技術データ取得(SMILES) ・ポート共有実験装置(MCE) の実験機器の運用
2月20日	金		Aniso Tubule 実験	
2月21日	土			
2月22日	日			

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

略語 Dynamic Surf: 高プラントル数流体のマランゴニ振動流遷移における液柱界面の動的変形効果の実験的評価

(代表研究者:鴨谷康博 ケースウェスタンリザーブ大学 機械・航空宇宙工学部門 教授)

Aniso Tubule: 重力による茎の形態変化における表層微小管と微小管結合タンパク質の役割

(代表提案者:曾我康一大阪市立大学 大学院理学研究科准教授)

Plant Rotation: 植物における回旋転頭運動の重力応答依存性の検証

(代表研究者:高橋秀幸 東北大学 大学院 生命科学研究科 教授)

Area PADLES: 受動積算型宇宙放射線線量計

Stem Cells実験: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究

(代表研究者:森田隆 大阪市立大学教授)

Space Pup実験: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響

(代表研究者:若山照彦 山梨大学教授)

SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置

MAXI: JEM搭載全天X線監視装置

SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ

「きぼう」利用の週間予定表

2015年2月17日現在

月日	曜日	イベント内容		
2月23日	月	Aniso Tubule 実験	Plant Rotation 実験	[継続実施中]
2月24日	火			○船内利用 ・「きぼう」船内の宇宙放射線計測(Area PADLES) ・Stem Cells実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中) ・Space Pup実験(※冷凍・冷蔵庫(MELFI)にて実施中)
2月25日	水		Dynamic Surf 実験	○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・4K極低温機械式冷凍機の技術データ取得(SMILES) ・ポート共有実験装置(MCE)の実験機器の運用
2月26日	木		超小型衛星 放出	
2月27日	金		Microbe-IV 実験	
2月28日	土			
3月1日	日			

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語 Dynamic Surf: 高プラントル数流体のマランゴニ振動流遷移における液柱界面の動的変形効果の実験的評価
 (代表研究者:鴨谷康博 ケースウェスタンリザーブ大学 機械・航空宇宙工学部門 教授)
 Aniso Tubule: 重力による茎の形態変化における表層微小管と微小管結合タンパク質の役割
 (代表提案者:曾我康一大阪市立大学 大学院理学研究科准教授)
 Plant Rotation: 植物における回旋転頭運動の重力応答依存性の検証
 (代表研究者:高橋秀幸 東北大学 大学院 生命科学研究科 教授)
 Microbe-IV: 宇宙居住の安全・安心を保証する「きぼう」船内における微生物モニタリング
 (代表研究者:那須正夫 大阪大学大学院 教授)
 Area PADLES: 受動積算型宇宙放射線線量計
 Stem Cells実験: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究
 (代表研究者:森田隆 大阪市立大学教授)
 Space Pup実験: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響
 (代表研究者:若山照彦 山梨大学教授)
 SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
 MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
 SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ